

サンマテラーカラウドウォール[®]

Sun Matera Cloud Wall Metal layered Series
超耐久性ハイブリッドシリケート水性塗料



Art

メタルレイヤーで自在なアート表現

Chemical

シリケート特殊配合によるUVCにも耐えうる超耐久性塗膜

Material

内外装で使用可能なメタルスタッコのNewマテリアル

Long Life

コンクリートの通気性を阻害せず健全に維持、コンクリート劣化防止に



Chemical & Long Life

特殊配合シリケートが生み出す強靭な塗膜

Metal layered

サンマテラーカラウドウォールは、従来の有機塗料と異なりシリケートをベースとして數十種類のレシピを特殊配合した無機塗料です。薄い塗膜でありながら強靭な耐久性を有しており私たちの住む地球上に降り注ぐ紫外線よりも遙かに強いUVCを照射しても強い抵抗性を示します。実際にはあり得ない過酷な条件で塗膜の耐久性を検証しました。

同一試験体で 3 つの連続試験を実施して劣化なし

1. UVC+100°C熱源の 20 日間連続照射～屋外暴露 20 年相当
2. 気中凍結 -50°C(20 時間) 水中融解(4 時間) ⇒ 1 サイクル × 5
3. 塩水中凍結 -50°C(20 時間) 水中融解(4 時間) ⇒ 1 サイクル × 3

塗料塗膜の耐久性は紫外線と熱サイクル、水の3つに影響を受けます。

UVC とは？ 宇宙空間に漂う強烈な紫外線

紫外線は波長により 3 種類に分類されます。UV-A、UV-B は地球上に到達しますが UV-C は大気中のオゾン層により強く吸収されて地表には届きません。波長は 100 ~ 280nm と極めて短く DNA を損傷させるなど人体には有害です。ウィルス・菌類の殺菌・除去には非常に有効であり、またその他の工業用途に利用されていますが、同時に照射された材料の一部が促進劣化されるという難点があります。

サンマテラーカラウドウォールの特徴



強い紫外線と塩害の影響を請ける沖縄方面、寒冷地の北海道の外壁に使用しても耐えうる画期的な無機塗料です。

Sanki サンキ化工株式会社

補足



Metal Art メタルにこだわる

何故、メタルに拘るのか・
光りにより変わる存在感

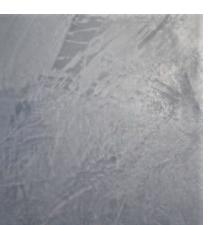
Metal layered

サンマテラーカラウドウォール「メタルレイヤード」は、外壁で使用出来る本格的な高耐久性で意匠性の高いスタッコアートです。職人の手作業で得られる微妙な陰影が、0.3mmにも満たない薄い塗膜でメタルなマテリアルの存在を放ちます。

壁面の角度、光源の種類や当たり方、下地の凹凸など様々な要因で見え方に変化が生まれます。

例えばシルバー系メタリックでも日の当たる壁面と室内光源の壁面とでは見え方が違います。

自然光、ダウンライト、アップライトそして通り過ぎる人が見る壁面には変化あるマテリアル感が生じます。



NO1室内電球

NO1野外7月午後4時

NO3室内電球

NO3野外7月午後4時

NO7+NO4 室内電球

NO7+NO4 野外午前10時

サンマテラーカラウドウォール® 施工要領 メタルレイヤード

適応下地

コンクリート、モルタル、コンクリート2次製品、PC板、押出成形セメント板、フレキシブルボード、デラクリートボード、内部プラスターボード
注:各種ボード面に撥水処理等は行わないでください。

下地処理

サンマテラーカラウドウォールの塗膜厚は0.3mm以下の薄膜ですので平滑面が必要です(ペンキ下地同等)※敢えて下地の凹凸を塗膜の雰囲気に活かす場合は別。

【コンクリート】

- 新設コンクリートの場合はサンマテラーアクアバイン、既設のコンクリートの場合はサンマテラーアクアを塗布含浸させてひび割れ抑制をしておいてください。

- 事前にジャンカ・目違い・ひび割れ・爆裂部の補修を行ってください。

【モルタル、コンクリート2次製品、PC板、押出成形セメント板、フレキシブルボード】

- サンマテラーアクアを塗布含浸させて下地を安定させプライマー効果を持たせます。

【デラクリートボード】

- 専用のモルタルとグラフファイバーネットを使用して平滑な面状にしてください。

- サンマテラーアクアを塗布含浸させてひび割れ抑制とプライマー効果を持たせてください。

【プラスターボード】

- 目地部寒冷紗樹脂パテ処理の後、市販の樹脂パテ材に弊社の液体顔料を入れて(※比率:パテ100%に対して専用顔料1.5%)良く攪拌して総パテ仕上げにしてください。

準備

中短毛ローラー、ラバーベラ、ゴムベラ、砂骨ローラー、ハケ、打放しファンデーション用スタンプ台など※金鑶、ステンレスコテでもパターン付け可能ですがコテのエッジで傷つき易いのでご注意ください。

施工

下塗り

パターンA 中短毛ローラーにて均一にネタ配りして色付け
※追っかけでヘラで均しても可

パターンB 砂骨ローラーでランダムにネタ配り、下地の隙が少なくなるようする。
※追っかけでヘラで均しても可

上塗り

ラバーベラでランダムにネタ配りしながらパターン付け
左側から右下へ楕円状にネタを配った返して右側上かた左下へ楕円状にラバーベラを描くとその段階で光沢を伴った柄が付きます。
乾燥したら同じ作業をもう一度行います。つまり上塗りは2回行ってください。

複色

平均塗布量200~250g/m² 3回塗布
主材:約200g/m² 2回塗布
トップ材:約50g/m² 1回塗布

養生時間
下塗り:30分~1時間
上塗り1回目:20~30分
上塗り2回目:6時間以上



材料特性

超速乾

・下塗り、上塗り共に追っかけ作業が原則です。
・塗り継ぎは可能です。
・下塗りで砂骨ローラーやヘラで柄を付けて更にラバーベラにて別の色で柄を付けると複色のメタルレイヤーになります。

柄作成

従来のベニチアンスタッコの場合、ヘラの重なり具合を表現するのにサンドペーパーで擦り、金ヘラで突き磨きを行いましたがその必要は全くありません。
メタルレイヤードはヘラを返すだけでパターンが表現されます。

塗り見本に関して枚数が多い場合や30cm角以上の大きさ、複色パターンの場合有償にさせていただきます。
事前にご相談ください。

注意事項

- 原液仕様です。水希釈は絶対に行わないでください。
- 缶の封を切り、蓋を開けたままで放置せず使用しない時はネタに養生ビニールを密着させて封缶してください。
- 施工中に、ゴムベラ、ローラー、ハケ等に付着したネタは固まり易くそれがパターンを崩す要因ともなりますので、こまめに半湯きしたネタを拭き取ってください。
- 色を複数重ね塗りする場合は、色ごとに工具(ゴムベラ、ローラー、ハケ等)を用意してください。
- 下地の埃、汚垂、油、エフロ、カビ等は事前に除去してください。但し下地の酸洗いは厳禁です。
- 降雨、降雪や下地が湿っていて乾燥していない状況での施工は控えてください。
- 職人の手が変わるとパターンも変わる可能性がある為、専門の手で統一して作業を行ってください。

SDSあり

不燃材料認定 NM-5539

(JIS K5601-4-1:2012)ホルムアルデヒド放散量 不検出

このカタログ記載の商品は、予告なしに仕様や取扱いを変更する場合があります。

荷姿 1色パターンの場合 8m²/2kg 32m²/8kg 試作用・試験施工用100g(各色)

2色パターンの場合 10m²SET(主材2kg/トップ材500g) 40m²SET(主材8kg/トップ材2kg)

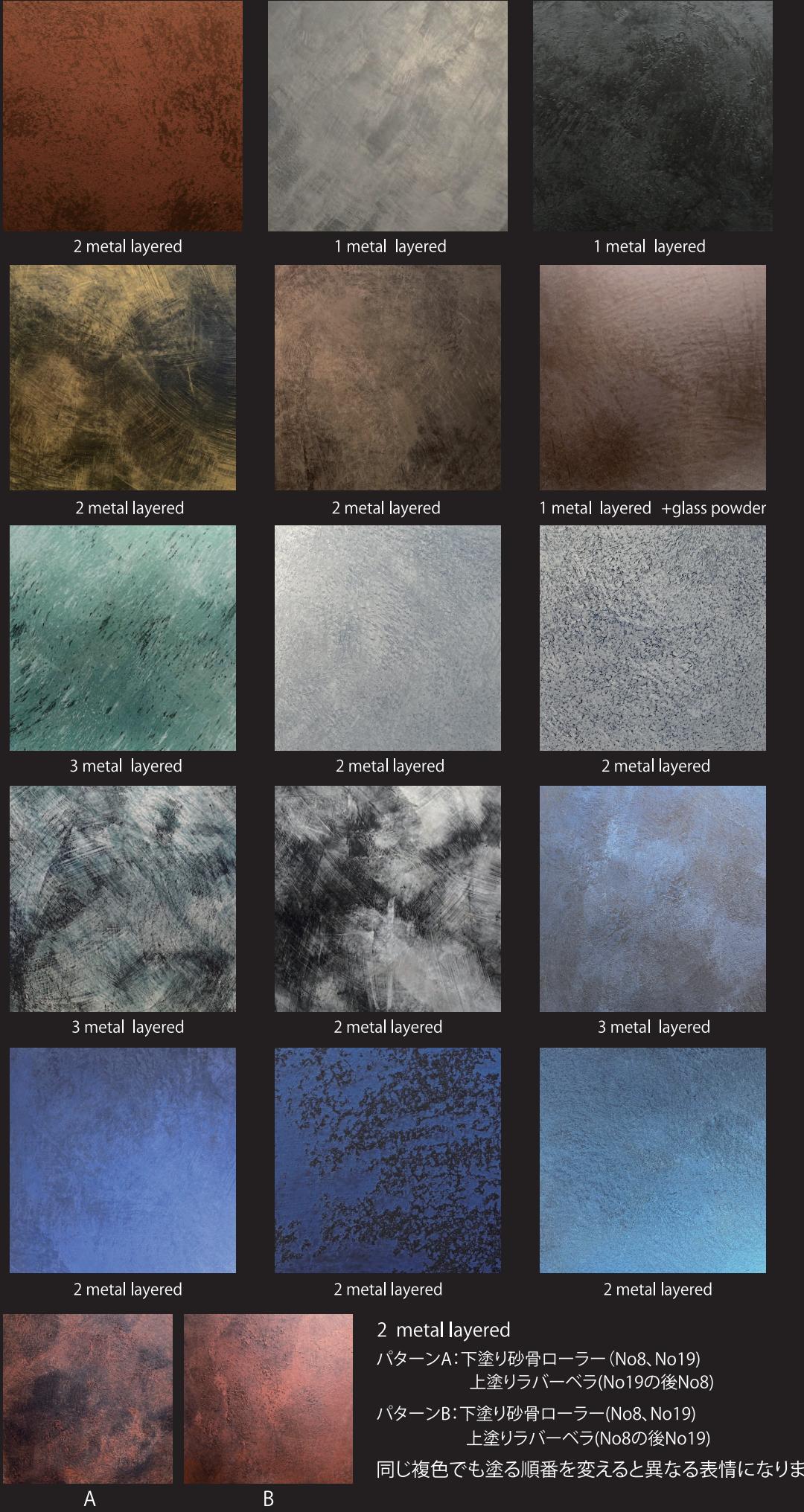


Sanki サンキ化工株式会社

〒157-0073 東京都世田谷区砧3-31-16

Tel.03-5727-9181 Fax.03-6796-3181 <https://sanki-chemical.jp/>

ONLY ONE WALL DESIGN



22色の中から自由に色を組合せ、パターン付けの工具の選定により様々な表情を現出させます。
凹凸の差異、柄の大小、補色か同系色かの選択などonly oneの壁面デザインが可能です。

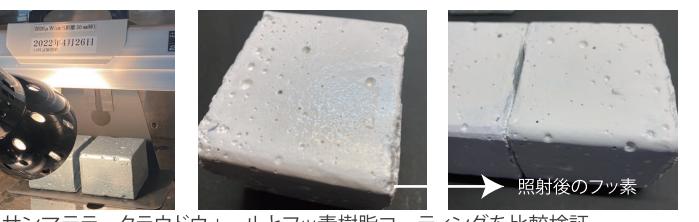
サンマテラークラウドウォール® 物性試験データ

試験項目	成績		規格
		JIS A 6909 薄付け仕上塗材 外装薄塗材 E	
低温安定性 主材	サンマテラークラウドウォール 塊がなく、組成物の分離及び凝集がない		塊がなく、組成物の分離及び凝集がない
初期乾燥による ひび割れ抵抗性	ひび割れがない		ひび割れがない
付着強さ N/mm ²	標準状態	2.6	0.5 以上
	浸水後	2.5	0.3 以上
温冷繰り返し	試験体表面に、ひび割れ、剥がれ及び膨れ がなく、著しい変色及び光沢低下がない		試験体表面に、ひび割れ、剥がれ及び膨れ がなく、著しい変色及び光沢低下がない
透水性	A 法 mm	0.0	10.0 以下
耐洗浄性	剥がれ及び摩耗による基盤の露出がない		剥がれ及び摩耗による基盤の露出がない
耐衝撃性	ひび割れ及び著しい変形及び剥がれがない		ひび割れ及び著しい変形及び剥がれがない
耐アルカリ性 A 法	ひび割れ、剥がれ、膨れ及び軟化溶出がなく 浸さない部分に比べて、くもり及び変色が 著しくない		ひび割れ、剥がれ、膨れ及び軟化溶出がなく 浸さない部分に比べて、くもり及び変色が 著しくない
耐候性 A 法	ひび割れ及び剥がれがなく、変色の程度は グレースケール 5 号である		ひび割れ及び剥がれがなく、変色の程度は グレースケール 3 号以上とする

規格外の過酷な試験による耐久性の検証

同一試験体で異なる連続試験を実施して劣化なし

1. UVC+100°C熱源の 20 日間連続照射～屋外曝露 20 年相当
2. 気中凍結 -50°C(20 時間) 水中融解(4 時間) ⇒ 1 サイクル × 5
3. 塩水中凍結 -50°C(20 時間) 水中融解(4 時間) ⇒ 1 サイクル × 3



サンマテラークラウドウォールとフッ素樹脂コーティングを比較検証を行った。塗布したコンクリート供試体にUVC+100°C熱源ランプを20日間連続照射して目視確認。
フッ素樹脂コーティングは光沢が無くなり黄変したがサンマテラークラウドウォールは全く変化なし。

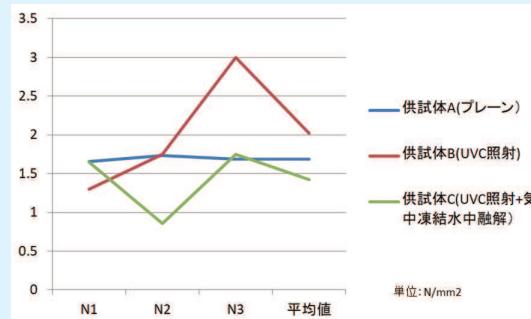
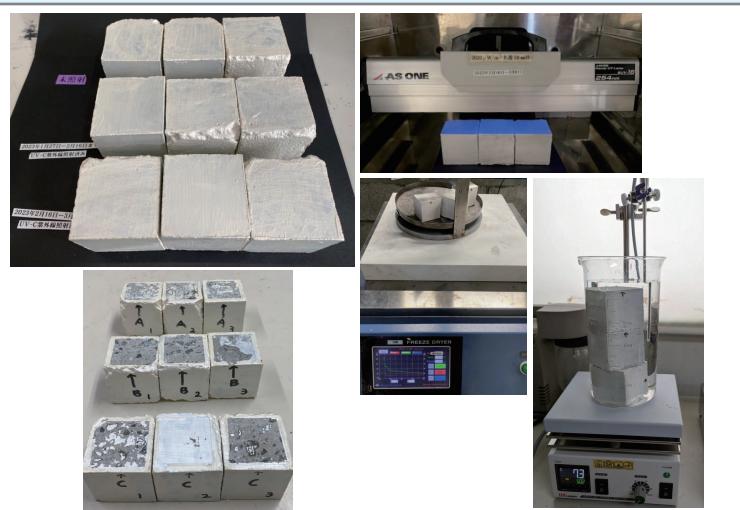
付着強さ試験

JSCE-K531-2013
表面被覆材の付着強さ試験方法に準じた
試験方法:オートグラフ法
供試体養生期間:2週間

試験供試体A プレーン

試験供試体B UVC連続照射20日間

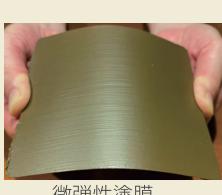
試験供試体C •UVC連続照射20日
•気中凍結(-50°C)(3時間)水中融解(30°C)(30分)
×3サイクル/日×10日間



撥水性塗膜



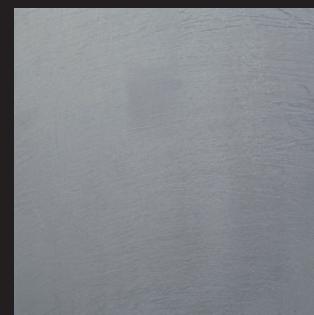
ステップ1.2.3連続試験も塗膜に変化なし



微弾性塗膜



NO1-A
Grigio scuro



NO1-B
Grigio



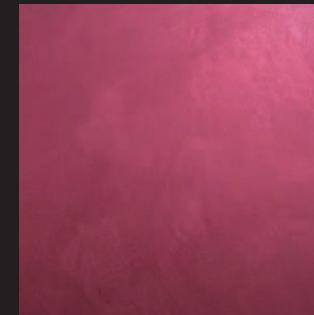
NO2
Grigio Blu



NO3
Grigio chiaro A



NO14
Bordo



NO15
Rosa



NO4
Argento



NO5
Ecru Beige



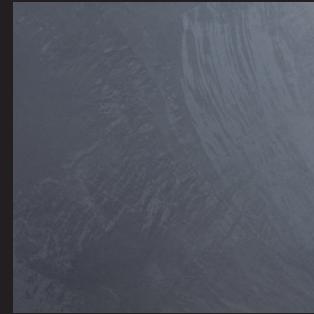
NO6
Grigio chiaro B



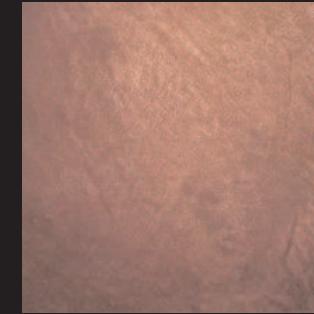
NO16
Carne



NO7
Nero chiano



NO8
Nero scuro



NO17
Marrone



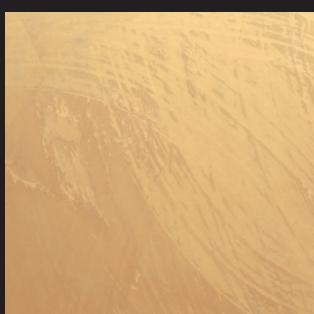
NO18
Rosa Verona



NO19
Rosso



NO20
Biscotto



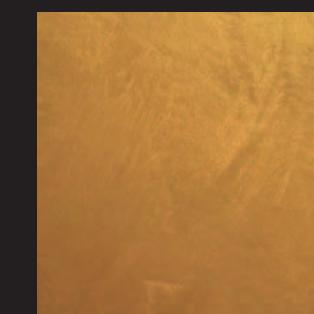
NO9
Oro



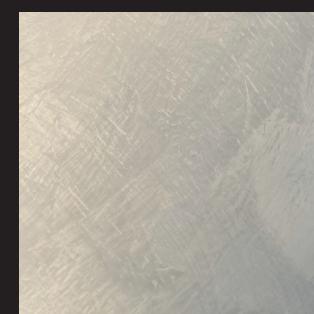
NO10
Arancio



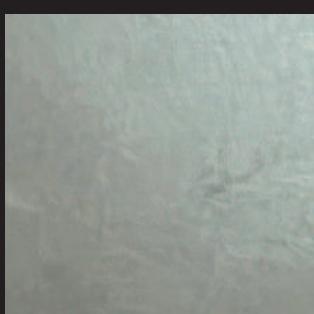
NO11
Terracotta



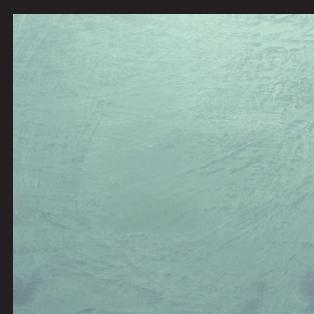
NO12
Cannella



NO21
Bianco



NO13-A
Olive



NO13-B
Avocado



NO22
Blu



NO23
Azzurri

Metal layered

※色名称はイタリア伝統色を記載していますが雰囲気の表現であり同色ではありません。

※このカラーチャートは7月の屋外午後3時頃における直射日光が当たった状態の写真撮影を基にしています。